

～「高年齢者の継続雇用の実態に関する調査」(企業アンケート)結果～(抜粋)

独立行政法人労働政策研究・研修機構 (JILPT)

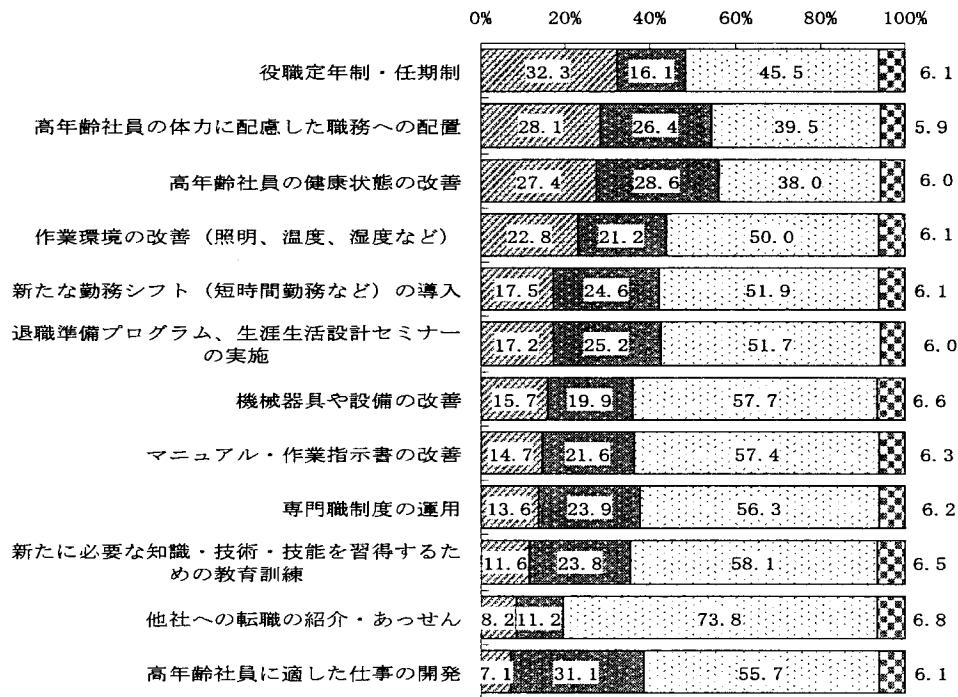
7. 高年齢社員 (50歳以上) の活用・キャリア・処遇の現状

(1) 活用・キャリア・処遇に関する施策

高年齢社員の活用・キャリア・処遇に関する具体的な施策を 12 項目あげ、それぞれについての実施状況を尋ねた。「実施している」との回答が多かった上位 3 項目は、「役職定年制・任期制」(32.3%)、「高年齢社員の体力に配慮した職務への配置」(28.1%)、「高年齢社員の健康状態の改善」(27.4%)である。

「高年齢社員に適した仕事の開発」については「実施している」(7.1%)の割合がそれほど高くはないものの、「検討中である」(31.1%)とする企業が3割を超えた。(図表 28)

図表 28 : 高年齢社員の活用・キャリア・処遇に関する施策の実施状況 (n=1105)



■ 実施している ■ 検討中である □ 実施も検討もしていない □ 無回答

<調査の概要>

調査時点：平成18年10月1日

調査方法：郵送による調査票の配布・回収

調査対象：鉱業など一部の業種を除く、全国の従業員300名以上の企業5,000社

300名未満 6.7% 300～499名 33.8%

500～999名 29.5% 1,000名以上 26.7%

有効回収数：1,105社 (有効回収率:22.1%)